

## 保証について

ご使用の弊社製品が通常のご使用状態で故障した場合には、下記の保証期間をご参照の上、お買上げの販売店までご連絡ください。

- 保証期間  
お買上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色・レザー・クロスの摩耗
2年保証	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構の故障
3年保証	構造体	強度・構造体に関わる破損

- 保証期間内であっても、次の場合は有料になります。
  - ①火災・天災による故障及び破損
  - ②改造または誤った修理による故障及び破損
  - ③ご使用者の誤った使用方法による故障及び破損
- 保証期間外の修理につきましては、その機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により、有料修理させていただきます。

## 廃棄について

- 廃棄する時は専門業者におまかせください。  
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

JOIFA登録番号 <b>JOIFA 620</b>	この番号は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)における会員登録番号です。 オフィス家具の資源・廃棄物問題・リサイクル・PL問題など製品が負う責任体制として、番号を表示しています。
-------------------------------	--

## その他

- この製品を譲渡、又は貸し出しされる場合はこの取扱説明書も一緒にお渡しく下さい。
- 修理・その他ご不明な点についてはお買い求めの販売店もしくは下記のフリーダイヤルまでご連絡ください。

### お客さま相談室

フリーダイヤル(全国共通)  
お問い合わせは午前9時より12時、午後1時より5時とさせていただきます。

TEL ☎ 0120-074416  
FAX ☎ 0120-402539

# LION

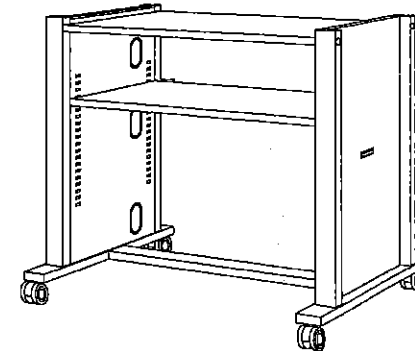
## 保存用

## VTRスタンド VTR-1260K

# 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください







このたびは、ライオン VTRスタンド VTR-1260K をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、この取扱説明書は大切に保存してください。



### もくじ

安全上のご注意	・ 1
使用上のご注意	・ 2
各部のなまえ	・ 2
仕様	・ 2
お手入れ方法	・ 2
保証について	・ 3
廃棄について	・ 3
その他	・ 3

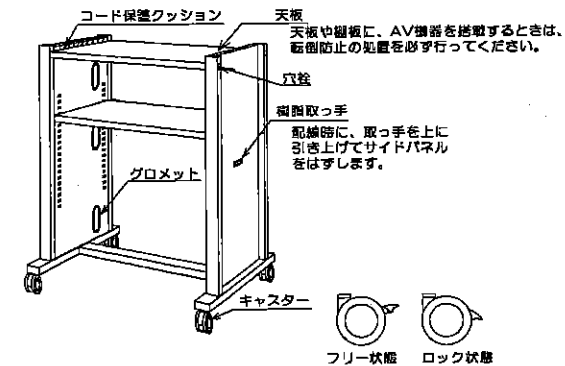
## 安全上のご注意

安全にお使いいただくために ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産への損害を未然に防ぐものですから、必ずお守りください。	
 この表示は『注意』を促すマークです。	 この表示は『禁止』を示すマークです。
<b>警告</b>	この注意事項を守らなければ、死亡又は重傷などを負う可能性があります。
<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄する時は専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。</li> </ul>	
<b>注意</b>	この注意事項を守らなければ、傷害を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。
<ul style="list-style-type: none"> <li>サイドパネルの脱着は、取っ手以外の場所を使用しておこなわないでください。手を挟まれてけがをしたり、破損することがあります。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>天板や棚板の上などに、腰をかけたリ乗ったりしないでください。転倒や転落によりけがをすることがあります。</li> <li>移動するときは床面の段差や溝に注意して動かしてください。転倒してけがをすることがあります。</li> <li>移動するときはキャスターのストッパーをフリーにしてください。転倒してけがをすることがあります。</li> <li>天板や棚板などの外周部に重い物を載せたり、余分な力を加えないでください。転倒してけがをすることがあります。</li> <li>傾斜や段差のある不安定な場所では使わないでください。転倒してけがをすることがあります。</li> <li>最大積載質量以上の物を載せないでください。倒れてきてけがをすることがあります。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>台車や運搬用具として使うなど、この製品の用途以外で使わないでください。けがをしたり、破損することがあります。</li> <li>耐荷重以上のものを載せないでください。棚板などが破損したり、落下してけがをすることがあります。</li> <li>サイドパネル取付けの時に機器類のケーブルなどはさまないでください。破損したり、火災になることがあります。</li> <li>各接合部のボルトやビスにゆるみが生じた場合には早めに増し締めを行ってください。ゆるんだままで使用すると本体が壊れてけがをすることがあります。</li> <li>異常を発見したままで使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。</li> <li>子どもに扱わせないでください。誤った操作でけがをすることがあります。</li> <li>火のそばに近づけて使わないでください。火災になることがあります。</li> <li>移動するときは載せてある機器をすべておろして下さい。落下してけがをしたり、破損することがあります。</li> <li>この製品の用途以外で使わないでください。けがをすることがあります。</li> <li>危険物（薬品、薬品など）を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>分解や改造をしないでください。けがをすることがあります。</li> </ul>	

## 使用上のご注意

- 屋外や水のかかる場所では使わないでください。サビや変色・変形の原因になります。
- 直射日光や暖房器具の熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところで使わないでください。変色や変形の原因になります。
- 天板に薬品や飲み物をこぼした時は、水分が残らないように拭き取ってください。変色や変形の原因になります。
- 天板や棚板にAV機器を搭載するときは、別売の固定具（セーフティーファスナーサムロック RT-1400）などで固定し、転倒防止の処置を必ずおこなってください。
- 移動時はストッパーをフリー状態にし、移動が終了しましたら、必ずストッパーをロック状態にして、キャスターを固定してください。

## 各部のなまえ



## 仕様

寸法(mm)	W1200×D600×H1025	
質量(kg)	46.0kg	
最大積載質量(kg)	天板: 70kg	棚板: 50kg ※最大積載質量は等分布荷重です。
部品	本体構造部分	: スチール・粉体塗装
	樹脂取っ手	: ABS樹脂
部品	グロメット	: サモラン
	キャスター(車輪)	: ナイロン
部品	穴 栓	: ナイロン
部品	コード保護クッション	: ウレタン

\*最大積載質量は等分布荷重です。

## お手入れ方法

- 乾いたやわらかい布でカラ拭きしてください。汚れが著しい場合は以下の順序で汚れを落としてください。
  - ①うすめた中性洗剤をつけた布を固くしぼって拭いてください。
  - ②水につけた布をよくしぼって洗剤が残らないように拭き取ってください。
  - ③乾いたやわらかい布で水分が残らないように拭き取ってください。
 ※汚れが落ちない場合は①～③の作業を繰り返しておこなってください。
- シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。ヒビ割れや変色の原因になります。
- 塗装部は水に濡れたままにしたりアルコールやシンナー系溶剤を使わないでください。変色したり塗装がはがれてサビが発生する場合があります。
- 月に一回程度はボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締めつけてください。
- キャスターの転がり状態が悪い場合は、キャスター部にゴミや糸くずなどが詰まっていないか点検し、ある場合は取り除いてください。

## VTRスタンド VTR-1260K BK組立説明書

### 安全にお使いいただくために

ここに表示された注意事項はお使いになるひとや他の人々への危害・財産への損失を未然に防ぐものですから、必ずお守りください。



この表示は**注意**を促すマークです。

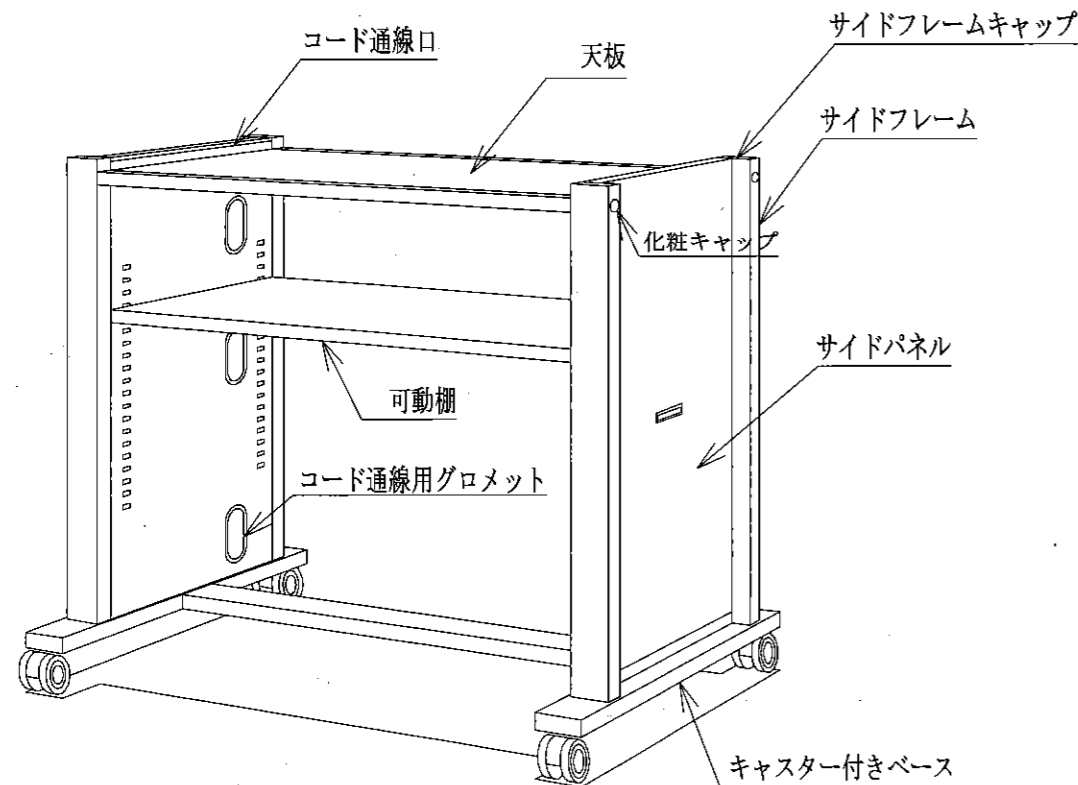
### 注意事項

組立作業の前に、サイドフレームよりパネルをはずしておいてください。取付たままですと不意に外れて思わぬケガをすることがあります。



使用ビス・工具	数
M8×80六角穴付きボルト	4本
M8×45六角穴付きボルト	8本
化粧キャップ	4個
棚爪	4個
六角レンチ	1本

\*ここに書かれている部品がすべて揃っているか、必ず確認してください。



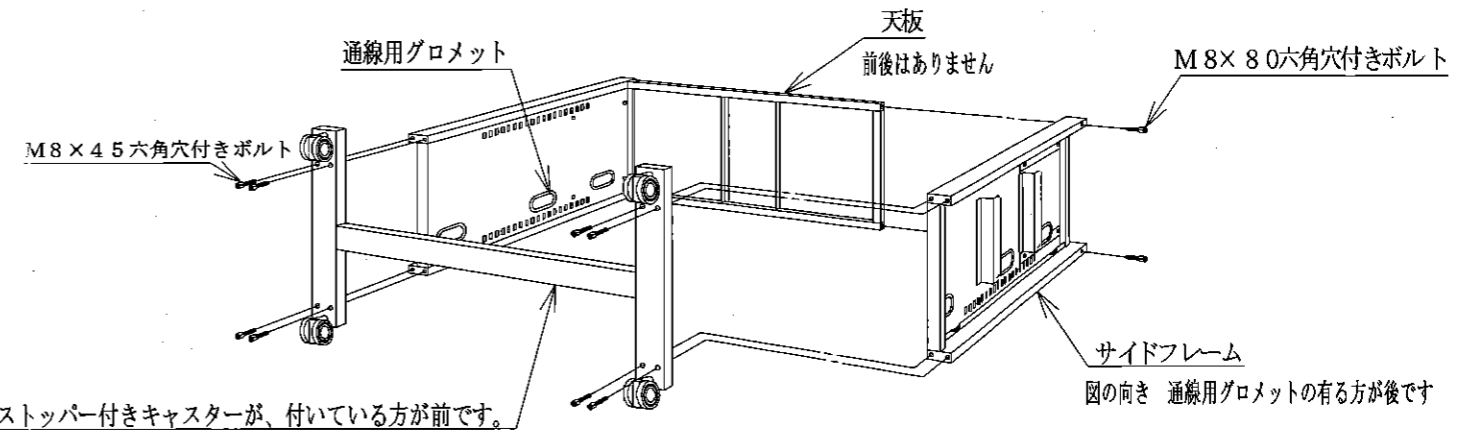
完成図

### 注意事項

- 組立をおこなう場合は2人以上でおこなってください。
- 手袋等で手を保護して組立ててください。
- 製品を床面に置く時は毛布やダンボール等を敷いて傷が付かないように保護してください。
- ネジは全体を仮締めしてから、本締めしてください。本締めの後、すべてのボルトが締まっているかご確認ください。
- 放り投げたり、通路に長い間放置したり、むやみにハンマー等で打ったりしないでください。
- 組立完成后、製品の汚れ・破損・不具合等を点検してください。

### 手順 1

- ①サイドフレームをサイドパネルを外して横置きにしてください。
- ②M8×80六角穴付きボルトで、天板とサイドフレームを仮組みしてください。  
(サイドフレームキャップは、天板を取付ると同時に固定されます。)
- ③M8×45六角穴付きボルトで、キャスター付ベースとサイドフレームを仮組みしてください。  
(キャスターにストッパーが付いている方が前です)



キャスター付きベースはストッパー付きキャスターが、付いている方が前です。

### 手順 2

- ④仮組みした本体を水平な床面で増し締めしてください。増し締め後、化粧キャップをはめてください。
- ⑤可動棚は使用状況に応じて棚爪をセットし、セッティングしてください。  
(棚爪に確実に引っ掛かるようにセッティングし、傾いていないことを確認してください。)

※外しておいたサイドパネルは、中央の取っ手で上に持ち上げて脱着することができます。テレビ・AV機器などをセットし、配線が終わりましたら、コードのはみ出し等のないことを確認してから、カバーを閉めてください。

